



## 第2回 調査研究報告

服薬フォローアップ研究会

# 調査概要

## 目的

服薬フォローアップ研究会参加者の意識・課題やニーズを把握し、研究会の運営・活動に活かすため。課題解決策を検討するため。会員を対象とした服薬フォローアップの実態調査第2弾

## 対象

服薬フォローアップ研究会の会員

## 期間

2024年2月26日～5月10日

## 方法

無記名のWebアンケート

## 回答者属性

28都道府県

2～5人が勤務する薬局 約75%

1日当たりの処方箋枚数が50～100枚 約50%

クリニック門前 約60%

調剤専門チェーン 約60%

会員様へ

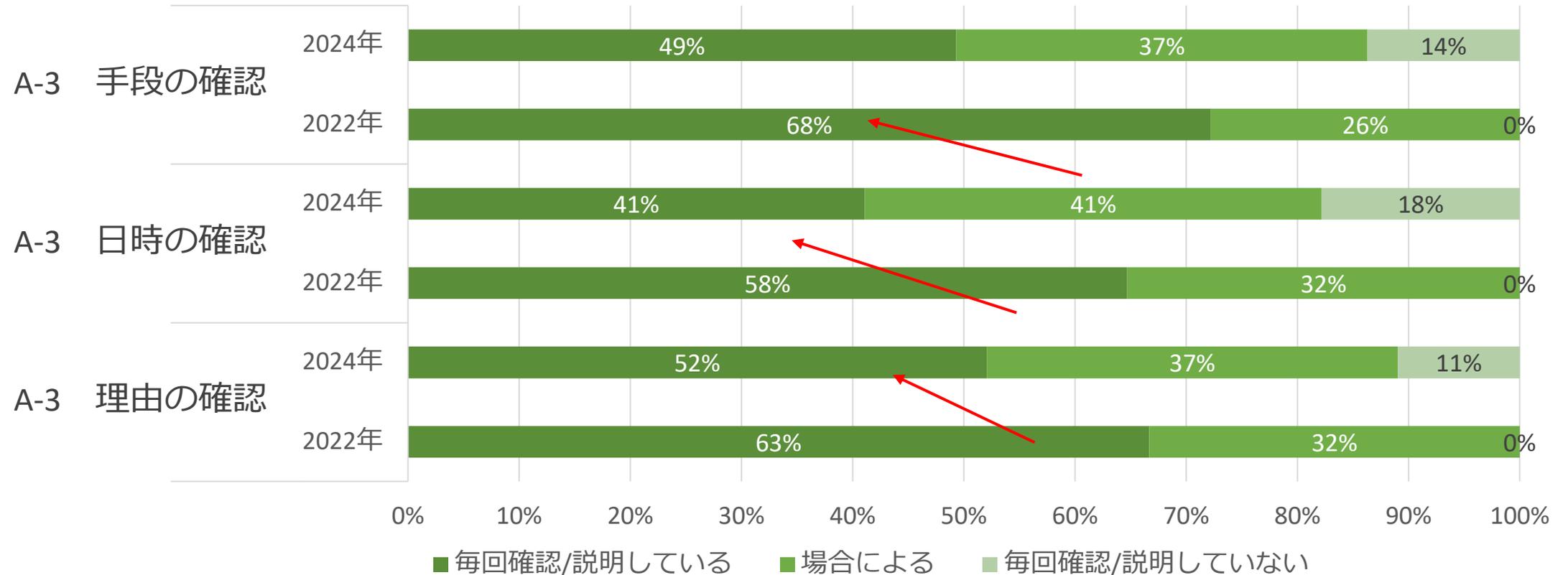
アンケート回答にご協力いただき  
ありがとうございました。



# 患者さんに確認してる？

2022年調査第1弾と比較（回答者が異なるため単純に比較はできないが・・・）

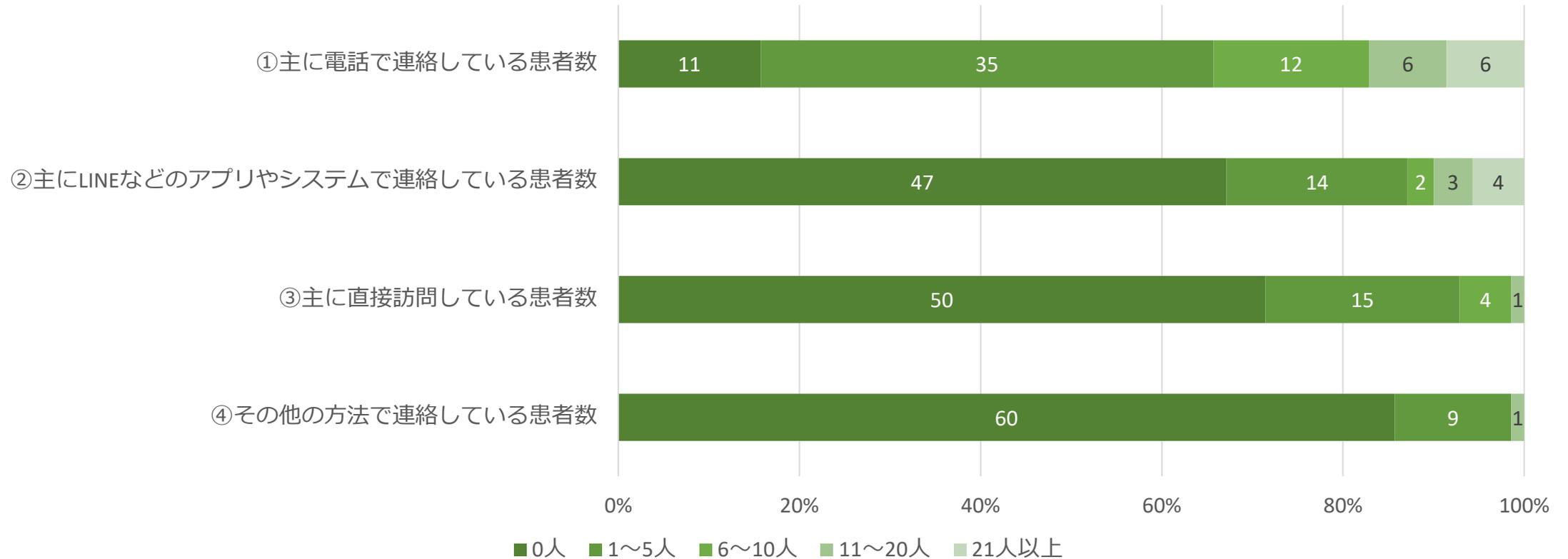
- 服薬フォローの理由・日時・手段の確認をしなくなった？



n=73

# 1ヶ月に何人フォローしてる？

- 電話：1～5人/月
- LINEなどのアプリはほとんど使われていない

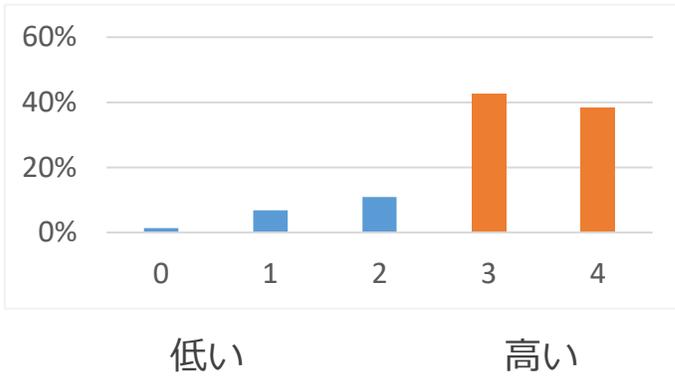


n=70

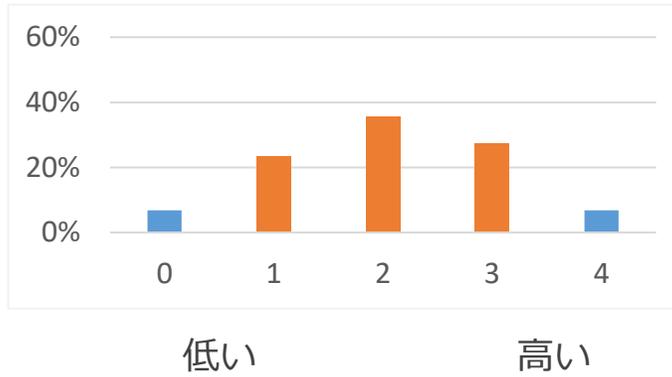
# 必要性と実施度

## ① 新規処方や処方変更があった患者

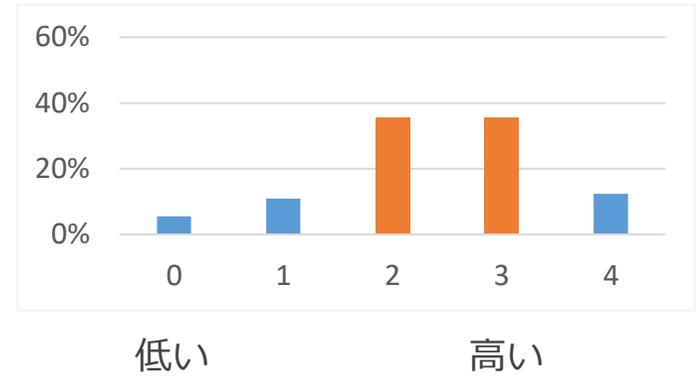
必要性



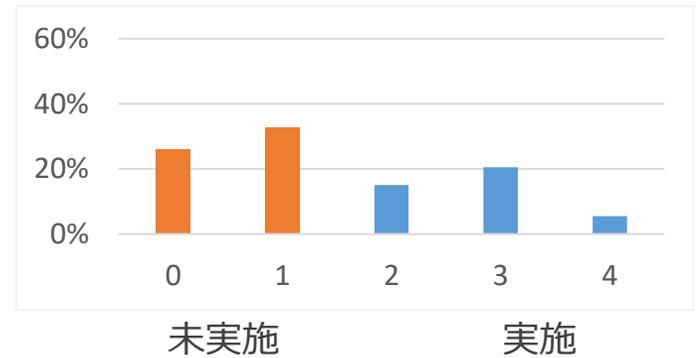
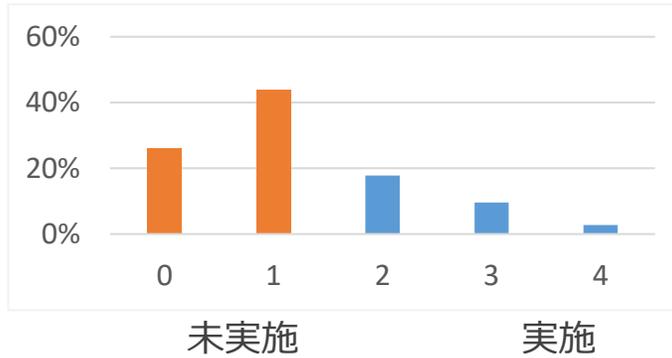
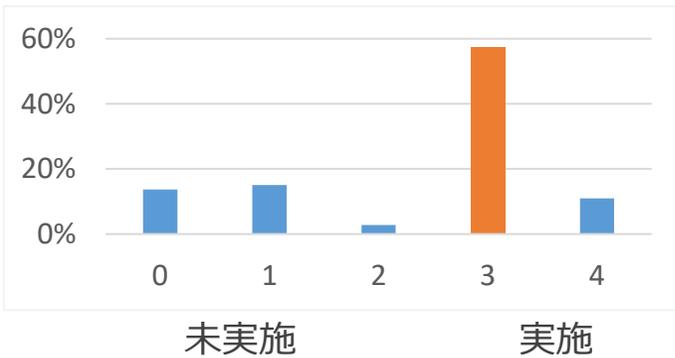
## ② 長期処方された患者



## ③ 投与期間が変則的な患者 (休薬期間がある、週2回投与など)



実施度



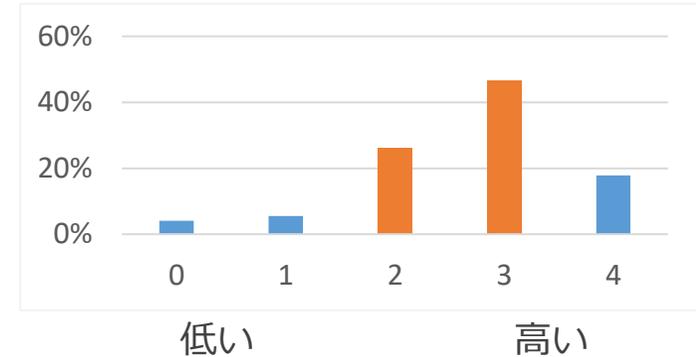
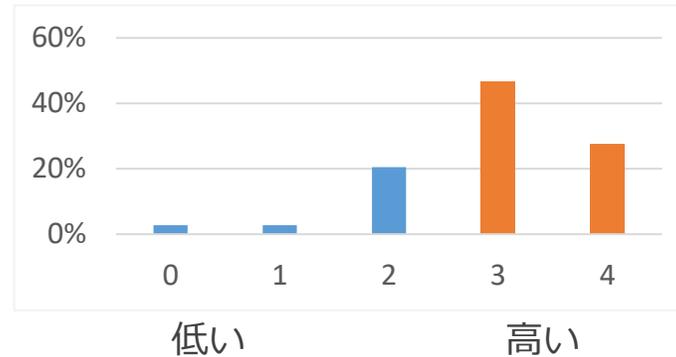
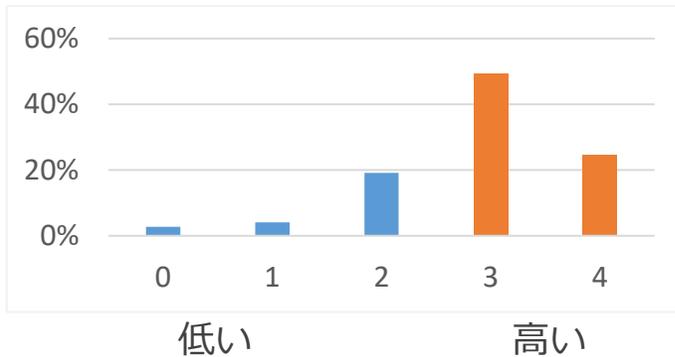
# 必要性と実施度

④服用・使用方法が特殊な薬剤が処方された患者(吸入剤, 注射剤など)

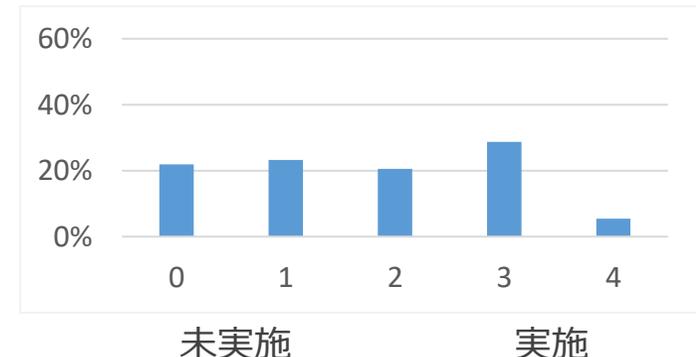
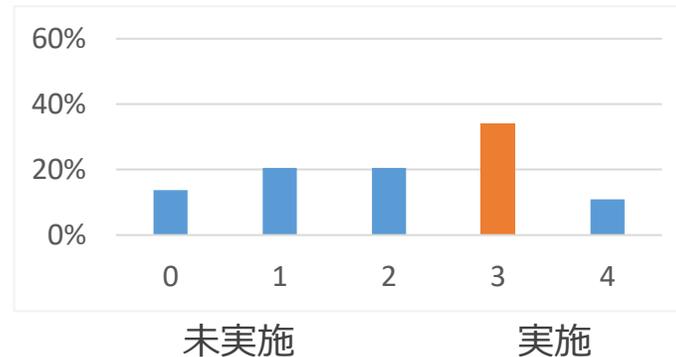
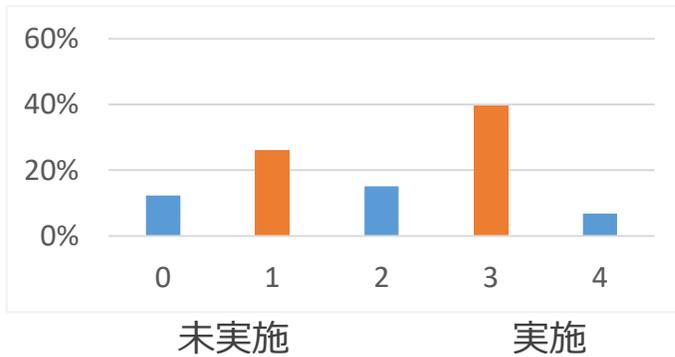
⑧副作用リスクが懸念される患者(ハイリスク薬服用者など)

⑨アドヒアランスが不良な患者

必要性



実施度

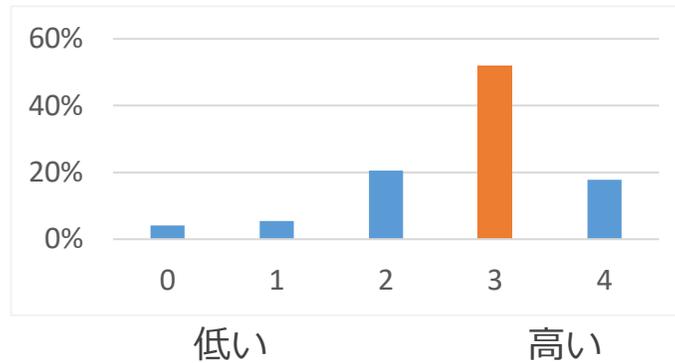
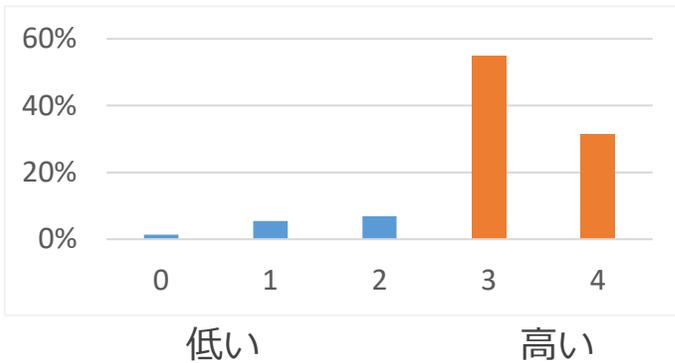


# 必要性と実施度

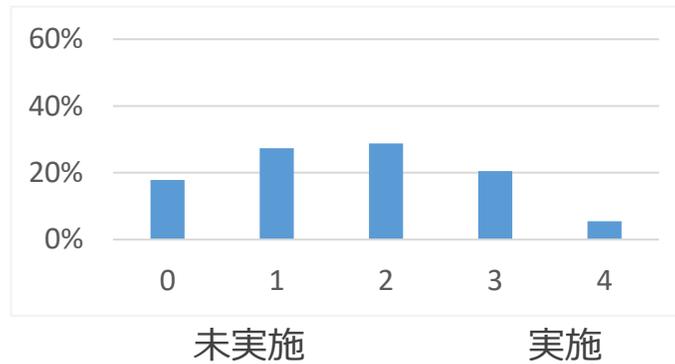
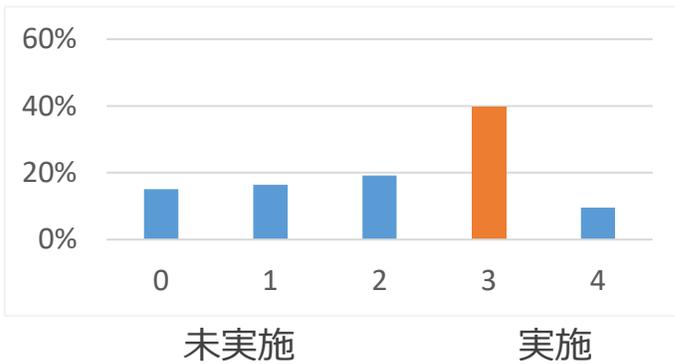
⑩薬の服用・使用に不安を感じている患者

⑪ハイリスク群(妊娠中・高齢・腎機能障害など)の患者

必要性



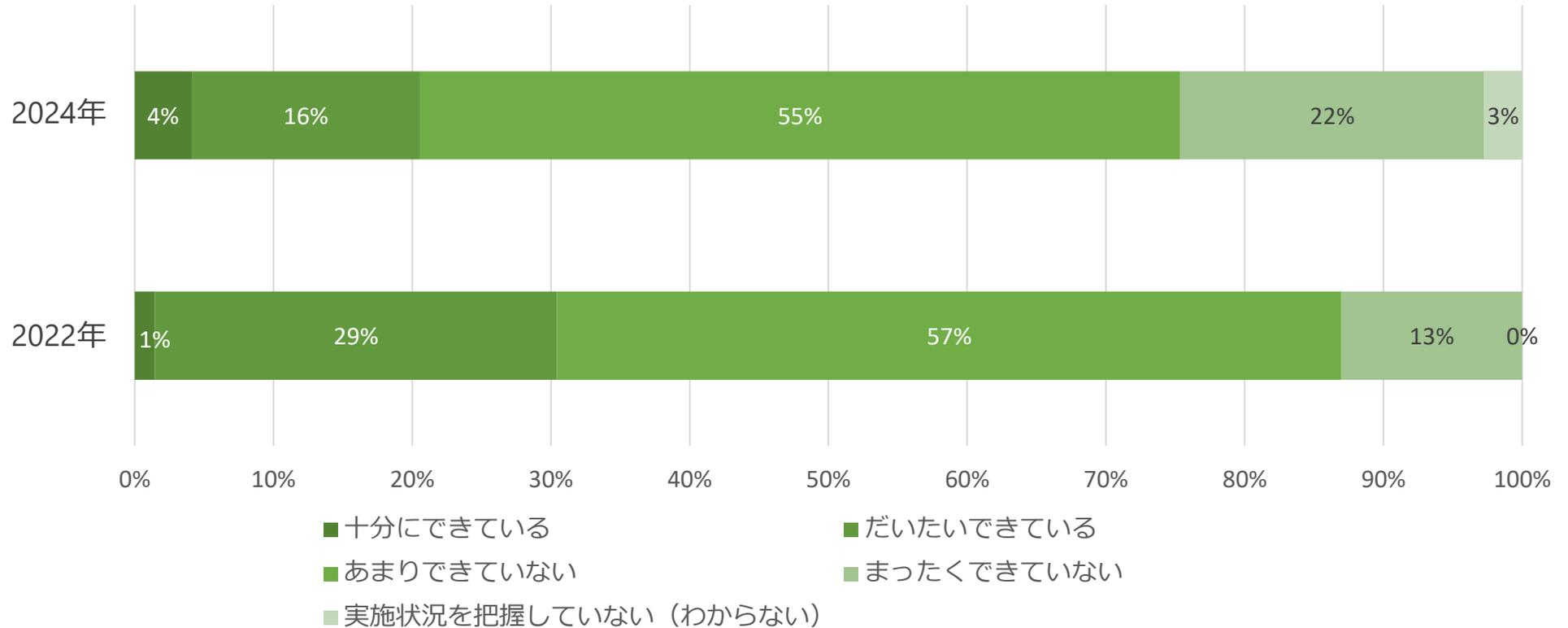
実施度



# 十分実施できているといえるか？

2022年調査第1弾と比較（回答者が異なるため単純に比較はできないが・・・）

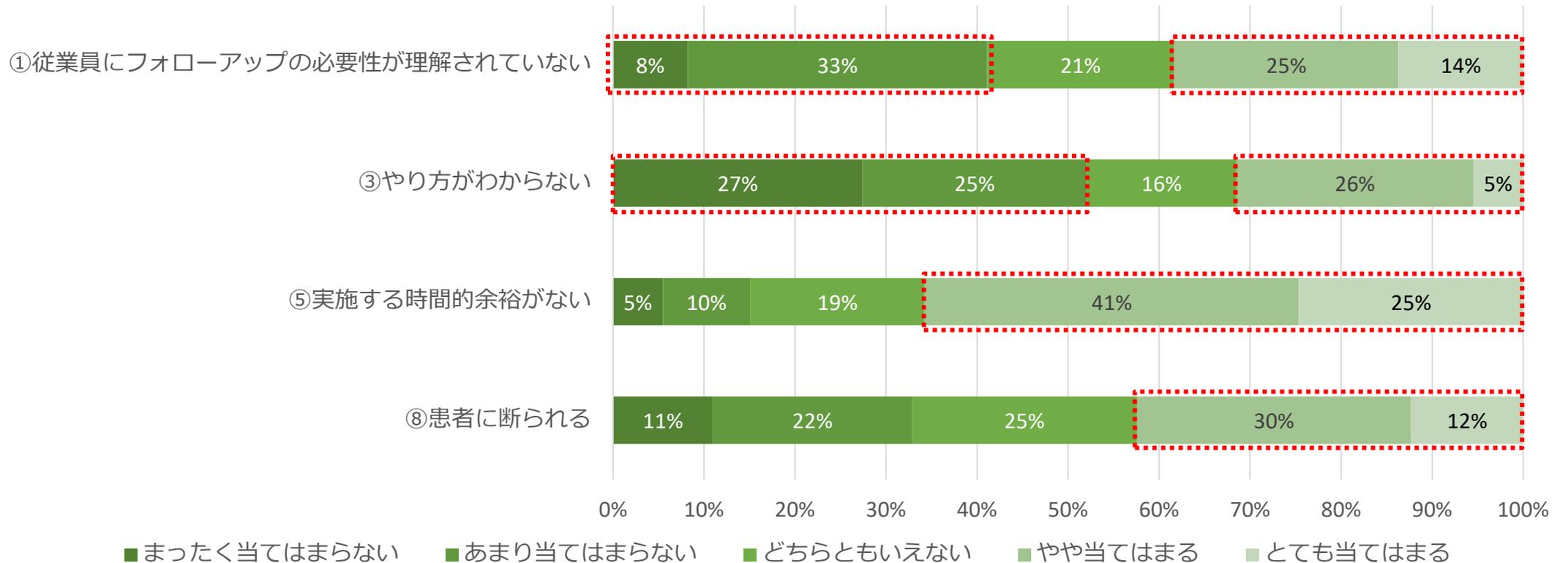
● 二極化？ フォローしなくなった？



n-69 n-73

# 職場で服薬フォローが進まない理由は？

- できている薬局（薬剤師）とそうじゃない薬局に二極化している？
- 忙しくてできない？何に時間がかかっているのか？
- 患者に断られないためには？



# 服薬フォローを推進するために何が必要か？

- どんな教育研修？ どんな訓練が必要？
- マニュアルの有無と忙しさには関係があるか？
- 職場の風土・価値観に問題あり？

